

水源の状況と天候の見通し (3月～5月)

1 東海地方の天候（2月）	1
2 ダム地点の降水量（2月）	1
3 水源の状況と天候の見通し	2
(1) 水源の状況	2
(2) 東海地方の3か月予報（3月～5月）	4

令和8年3月4日



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

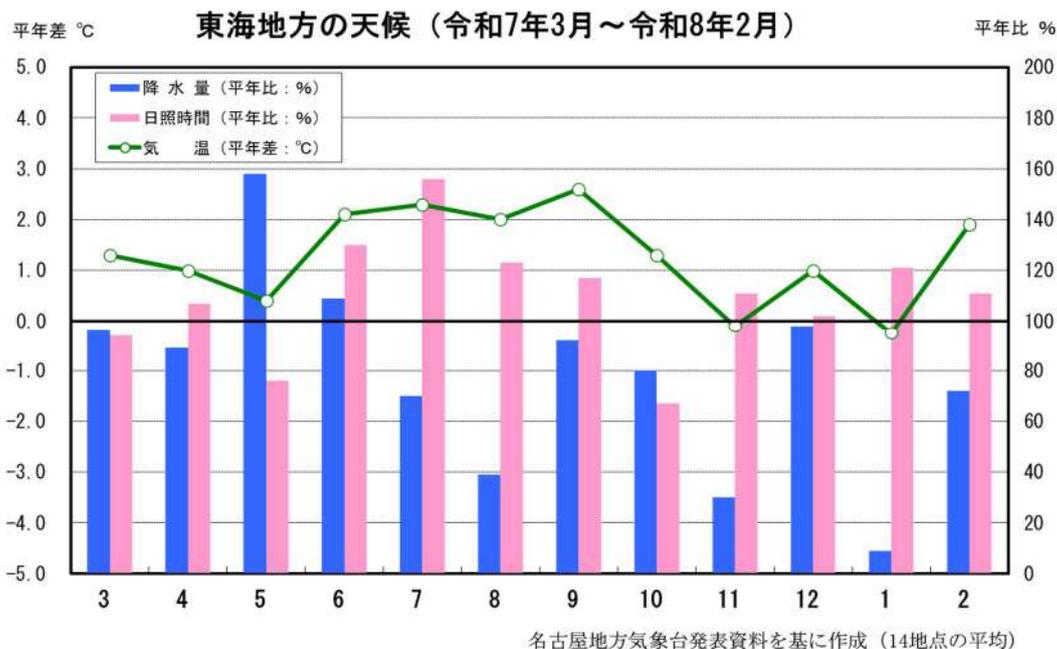
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

1 東海地方の天候(2月)

月を通して、冬型の気圧配置が長続きせず、天気は数日の周期で変わりました。移動性の高気圧に覆われる時期もあり晴れた日が多かったため、月降水量は少なく月間日照時間は多くなりました。上旬には一時的に冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流入した時期もありましたが、暖かい空気に覆われやすく、低気圧の通過に伴い暖かい空気が流れ込んだ時期もあったため、月平均気温はかなり高くなりました。

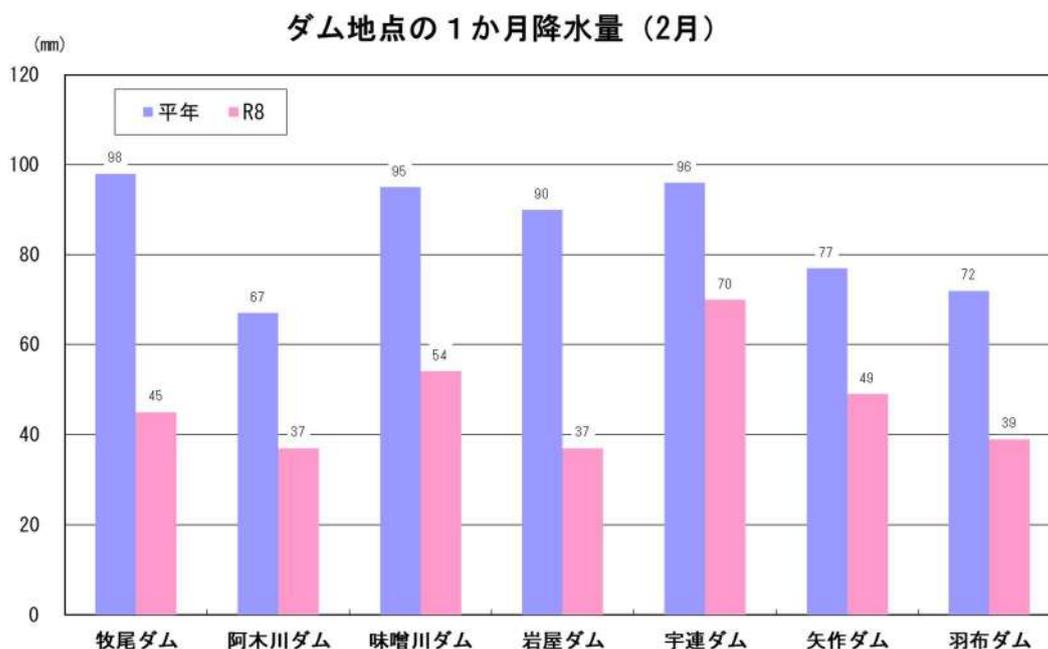
月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「少ない」、月間日照時間は「多い」となりました。

(名古屋地方気象台 令和8年3月3日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(2月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比56%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和8年2月28日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R8.2.28

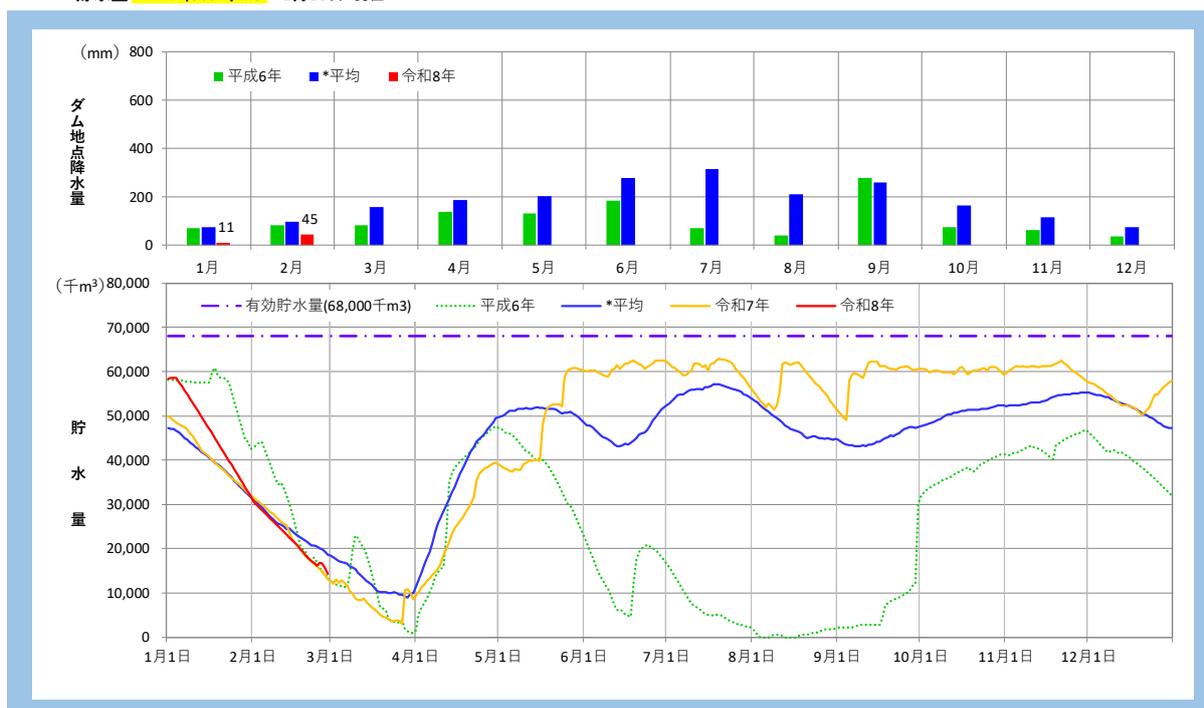
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	14,369	21.1	27.4	△ 6.3
阿木川ダム	22,000	13,080	59.5	79.3	△ 19.8
味噌川ダム	31,000	28,589	92.2	92.7	△ 0.5
岩屋ダム	61,900	51,077	82.5	79.2	+ 3.3
豊川水系					
宇連ダム	28,420	685	2.4	53.0	△ 50.6
豊川用水全体	51,820	5,875	11.3	68.7	△ 57.4
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	17,300	26.6	39.8	△ 13.1
羽布ダム	18,461	8,619	46.7	72.7	△ 26.0

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **14,369 千m3** 2月28日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和7年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

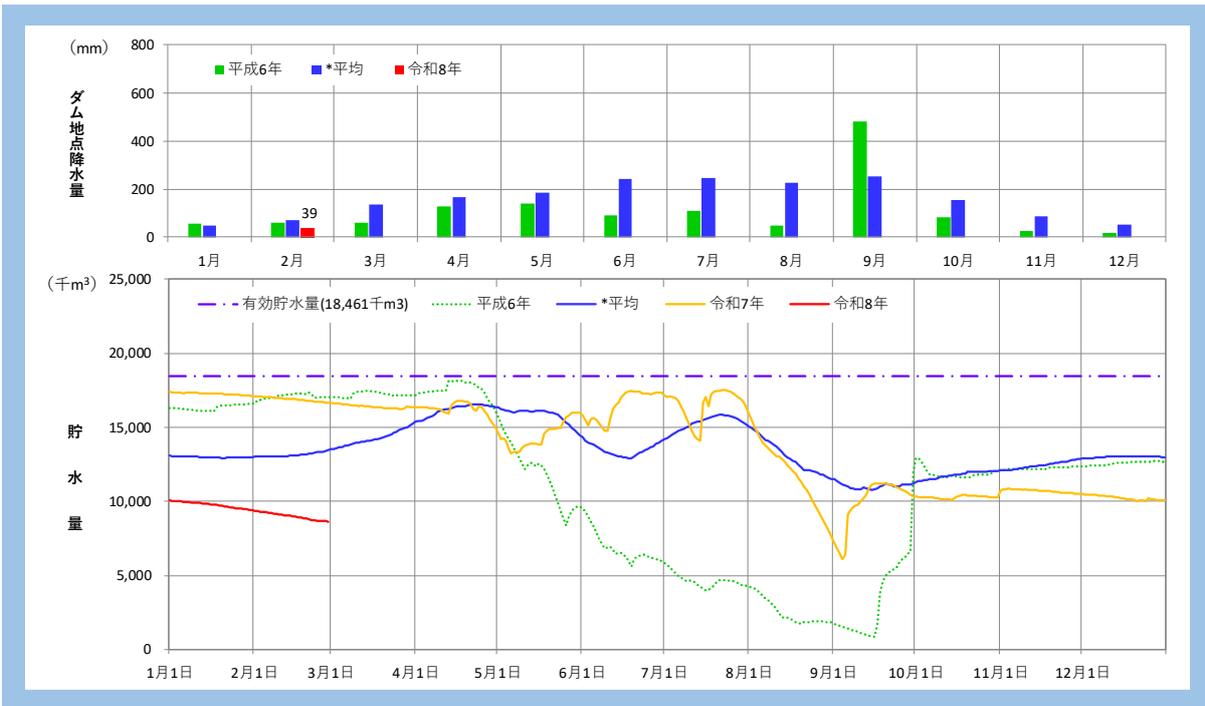
貯水量 **5,875 千m³** 2月28日 現在



*平均:平成14年4月から令和7年12月(雨量は昭和43年4月から令和7年12月)
 (データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **8,619 千m³** 2月28日 現在



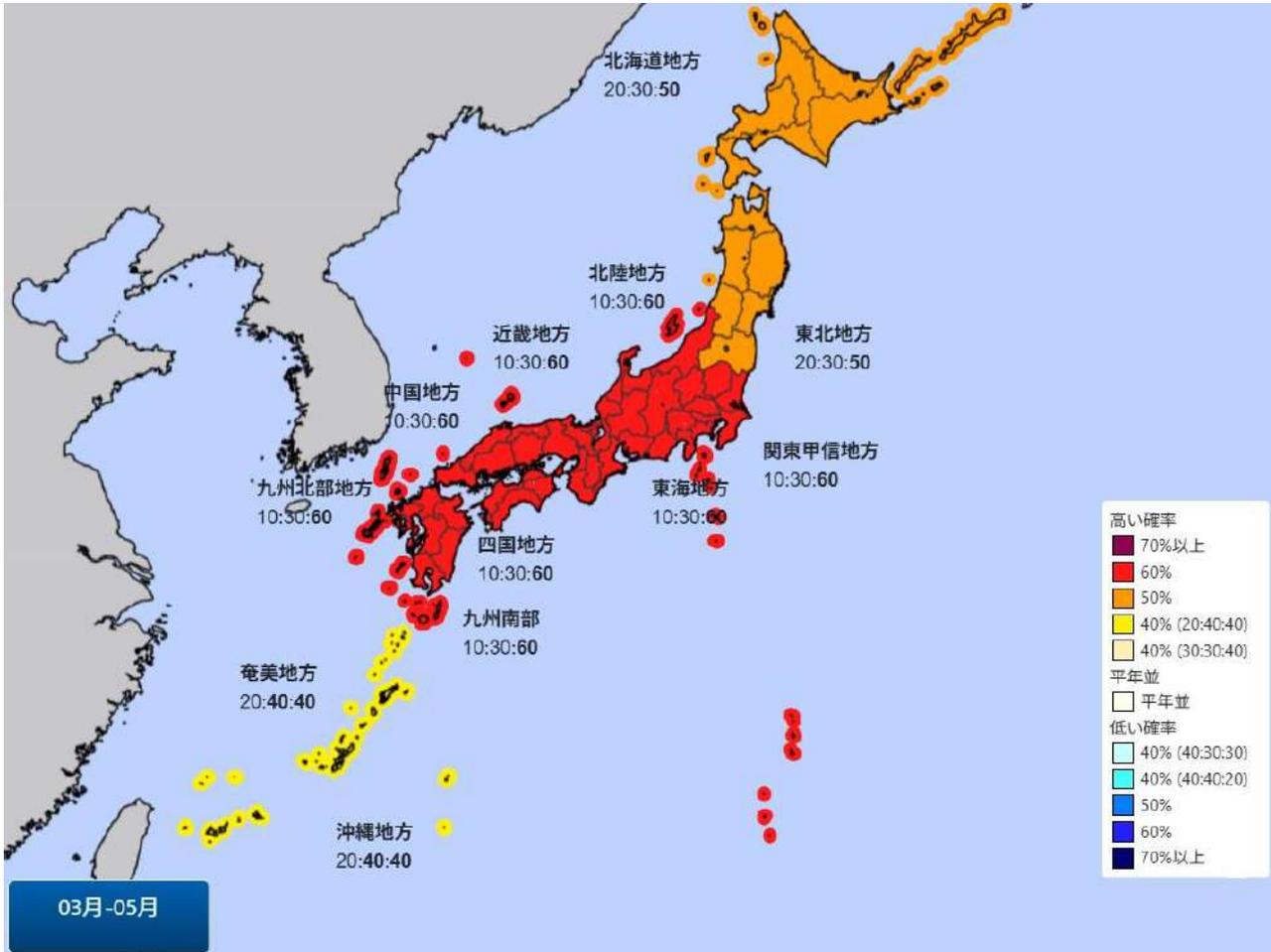
*平均:昭和39年1月から令和7年12月
 (データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(3月~5月)

(名古屋地方気象台 令和8年2月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(3月~5月)の平均気温は、下図のように、低い確率が10%、平年並が30%、高い確率が60%の予報となっています。

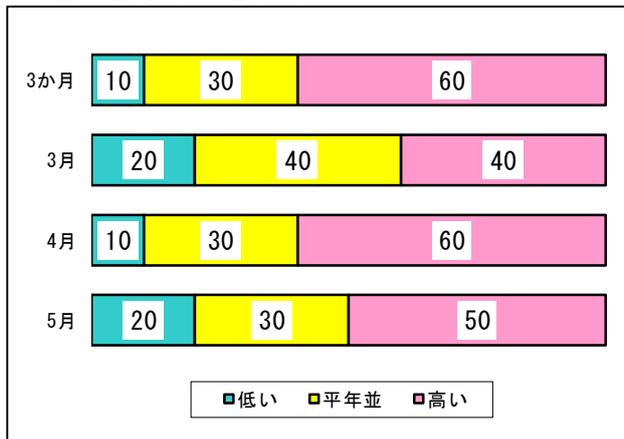


同様に、3月から5月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+4]、3月は[+2]、4月は[+4]、5月は[+3]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

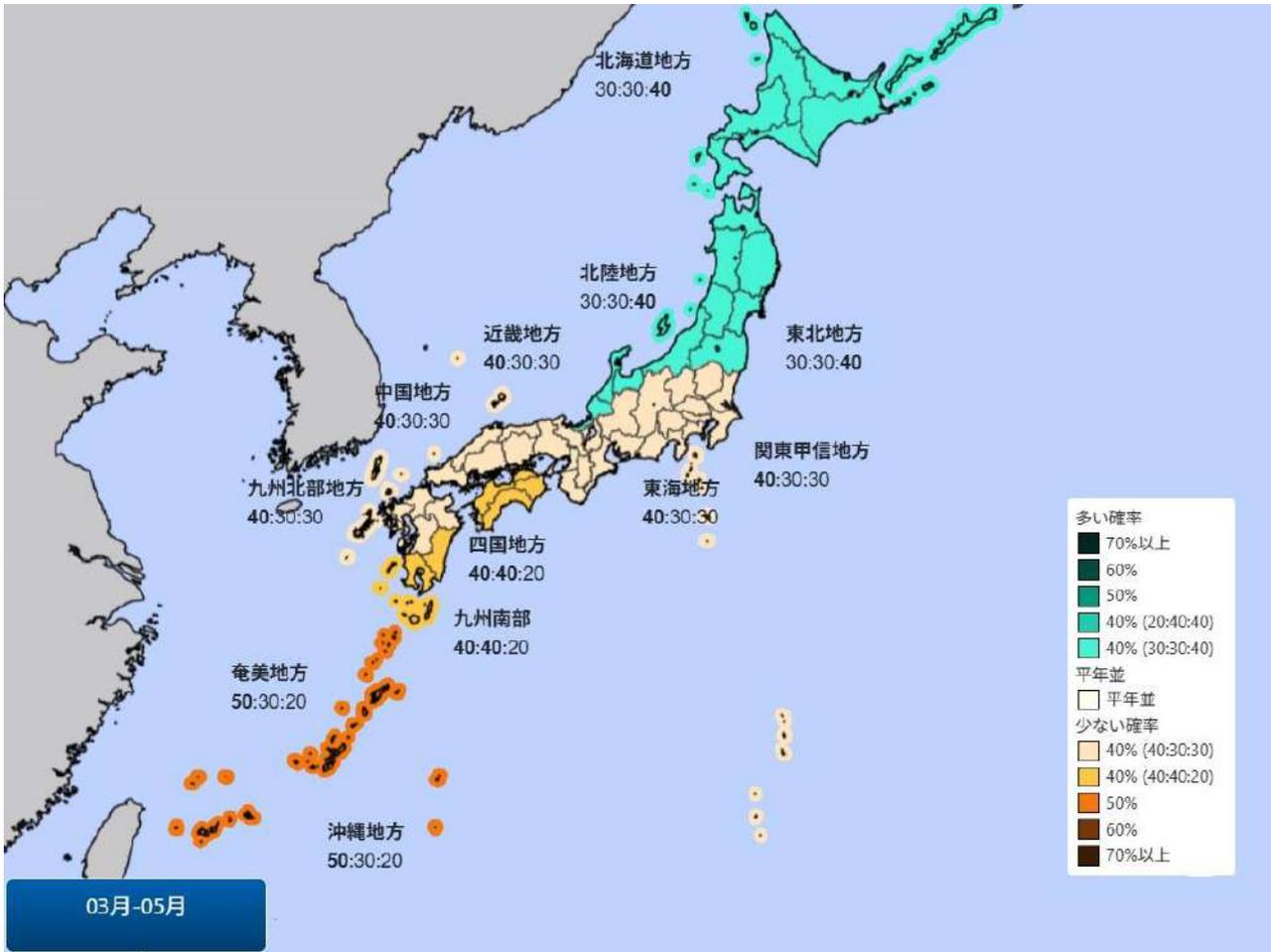


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月			
			3月	4月	5月	平均
高い	+5	: :70				
	+4	: :60	●		●	
	+3	: :50			●	●
	+2	20:40:40		●		
平年並	+1	30:30:40				
	0					
	-1	40:30:30				
低い	-2	40:40:20				
	-3	50: : :				
	-4	60: : :				
	-5	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（3月～5月）の降水量は、下図のように、少ない確率が40%、平年並が30%、多い確率が30%の予報となっています。

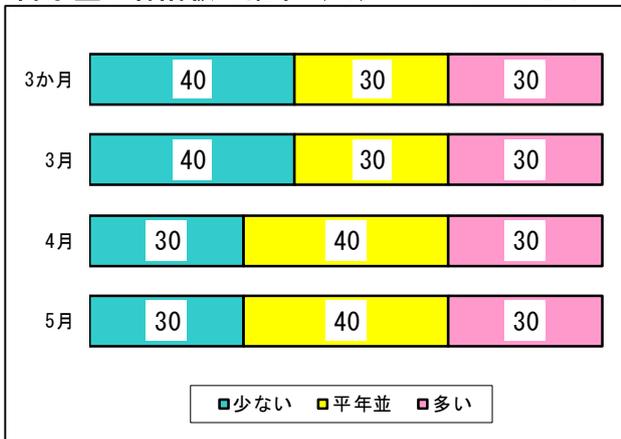


同様に、3月から5月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[-1]、3月は[-1]、4月、5月は[0]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	3月	4月	5月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0			●	●	
少ない	-1	40:30:30	●	●		
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				